

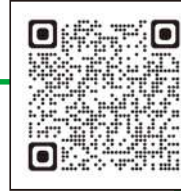
# 身近な高台に避難施設・防災拠点施設を

## 様々な手法を検討し進めていきたい(町長)



稲塚利夫 議員

▼動画はこちら



**問**

当町は地盤が低く浸水被害を受けると最大約5900人の町民を避難所に収容できない。また、短期での排水も難しく避難の長期化も予想される。

**答**

町長

朝日町の高台は当町の配水場があり、水の確保が容易で、物資輸送面にも優れている。朝日町との共同整備・運用も視野に入れ、断層や高圧線の無い丘陵地を取得し、避難施設・防災拠点施設として整備したらどうか。

**問**

南海トラフ地震で当町は地盤

き、避難所不足解消、防災拠点の充実などについて、避難施設の利便など様々な手法を検討し進めていきたい。

今後引き続



ゼロメートル地帯に広がる川越町(南部を臨む)

**答**

町長

命を守る方法は多岐にわたっており、広域避難を始めこれまでの訓練を精査しながら前へ進めていきたい。

の液状化や、ライフラインやインフラの寸断など深刻な被害の発生が予測されており、広域避難は困難と思われるが住民をどのように守るのか。

# 共助、公助に重きを置いた防災訓練を

## 様々なテーマを用いた訓練などを検討している(町長)

**問**

減災の取り組みとして、共助(住民相互の助け合いによる避難や避難所運営など)や、公助(遠方避難者の状況把握や支援が必要な方への対応など)に重きを置いた訓練を定期的に行なったらどうか。

**答**

町長

地区に出向いての訓練や、避難者の安否確認、要支援者避難訓練、能登半島地震への支援で確認出来たもの等を含めた訓練等を検討している。

# 避難施設をわかりやすく

## 分かりやすい避難誘導表示は必要であり検討したい(町長)

**問**

当町は転入者が多く、避難施設がどこか知らない方も多い。避難施設の中には表示の無い所もある。「ピクトグラムにより表示方法が全国統一された標識」や、避難施設付近の道路の主要箇所に「誘導路面シート」を設置し、町内全避難施設を分かりやすく示したらどうか。

**答**

町長

標識が設置されていらない避難ビルの所有者の方に再度看板等の設置協力をお願いすると共に、路面上への避難誘導表示も検討したい。



ピクトグラムを用いた表示例

